

第661号 5月号 / 2021年

群馬中央医療生活協同組合
 発行 371-0811 前橋市朝倉町830-1
 発行人 長谷川敦子 TEL 027-265-3531
 FAX 027-265-3532
 編集 ぐらしと健康編集委員会
<http://www.kyouritsu.org/>
 定価 1部 30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

ぐらしと健康

医療費でお困りの方ご相談ください
無料・低額診療事業を行っています

前橋協立病院 TEL:027-265-3511
 太田協立診療所 TEL:0276-45-4911
 前橋協立診療所 TEL:027-231-6060
 桐生協立診療所 TEL:0277-53-3911
 協立歯科クリニック TEL:027-265-6601

自宅での暮らしを支援

地域と病院が連携した活動



前橋協立病院 地域連携相談センター
 医療福祉相談室 室長 堀込 真弓

前橋協立病院の職員が地域の人達と協働して、生活困窮者に支援を行った事例を紹介します。

交通事故の後遺症で自己管理が困難

生活に困窮していたAさんは、60代の男性です。若いときに交通事故で脳挫傷を負いました。

前橋協立病院との関わりは3年前

私たちは協立病院の職員がAさんに出会ったのは、約3年前のことです。

入院がきっかけで支援を開始

Aさんが当院に入院を繰り返すようになったため、生活課題の整理や解決に前橋協立病院も参加することになりました。

周辺の支援がスタート

社会福祉協議会と金銭管理の契約が成立できたため、自宅の水道だけは供給が再開しました。

多くの協働が大切

今回の支援は、Aさんのことを思う多くの人が協働したからこそ気持ちが届いたと感じています。

みんなが心配してくれている

支援開始から2年数か月後の昨年、3回目の施設見学でAさんは施設入所を決意しました。入所の決め手は、「これから年もとるし、家族に負担をかけられない。」「協立病院の皆で俺のことを心配してくれている。このように心配してくれる場所があるのなら施設入所も良いかなって思う」というAさんの気持ちの変化でした。



支援に関わった前橋協立病院の職員

地域の中では心配な世帯として自治会や行政機関などが多方面から接近していたものの、Aさんの個人的な価値観や生活ペースにより具体的な支援にたどり

地域でも心配な声

仕事は10年以上しておらず、自宅の掃除は行き届かなく、清潔の保持や家計の管理もできない状況でした。同居家族のわずかな年金でどうにか生活していました。水道・ガス・電気の供給は止められていました。

家族と過ごしたい

施設への入所のため、施設見学を2回ほど試みるものの「家族と自宅で過ごしたい。飼犬が心配だ。」と本人から同意が得られませんでした。

見守りや声かけ 食料・衣服の提供

自治会役員や地域組合員による見守りと声かけ活動があり、食料・衣服の提供も行われました。

じん(塵)肺の話 ▲1983年に前橋協立病院でじん肺外来を開始しました。じん肺はトンネル工事、鉱山炭鉱、石材加工、溶接、鋳造、窯業など色々な職業に従事している労働者が作業中に生ずる微細な粉塵を長期間吸入した結果、肺内にとりこまれた粉塵がもとになってレントゲン写真に異常があらわれ、肺機能を障害したり、肺感染症にかかりやすくなったりします。これをじん肺症といいます。肺内にとりこまれた粉塵を除去することは出来ないため治療法はありません。従ってこの職業病はじん肺法という法律によって救済されることとなりますが救済をうけるには労災認定をうける必要があります。認定をうけるにはレントゲン検査、肺機能検査、喀痰検査などを行って診断書を作成し、労働基準局に提出して審査を受けます。審査の結果労災と認定されると給付金が支給されることとなります。じん肺外来は、労災認定された人達の健康管理と対症療法を行って経過をみていくこと、新たに認定を受けた人達のために診断書を作成することが業務ということになります。

(3面に続く)

第70回通常総代会開催について

2021年3月27日
群馬中央医療生活協同組合
理事長 瀧口 道生

群馬中央医療生活協同組合定款第50条、52条、53条にもとづき第70回通常総代会を下記のとおり開催いたします。

1. 日程及び会場

日時：2021年6月19日（土曜日）
午後1時30分～4時30分
会場：昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）大ホール
〒371-0805 群馬県前橋市南町三丁目62番地1
電話：027-221-4321

2. 議題

- 第1号議案 2020年度活動のまとめ、事業報告と決算関係書類承認の件
- 第2号議案 2021年度基本方針、事業計画及び予算承認の件
- 第3号議案 定款の一部変更に関する件
- 第4号議案 役員選任議案承認の件
- 第5号議案 役員退職慰労金支給に関する件
- 第6号議案 役員報酬決定の件

地方区分理事候補者推薦希望 申し出のお知らせ

2021年4月24日
群馬中央医療生活協同組合
理事長 瀧口 道生

第70回通常総代会では、役員改選が行われます。役員選任規約第6条4項「理事長は、地方区分理事候補者の推薦に先立ち、次の事項を公告し、区域別推薦委員会の推薦を受けることを希望する組合員からの申し出を求めるものとする。」にもとづき、以下の通りお知らせいたします。

地方区分理事として推薦を希望される方は、下記にもとづきお申し出ください。

- 1、任 期 2021年度通常総代会～2023年度通常総代会
- 2、推薦希望者の資格 2021年4月30日までに加入し、申し出時も継続している組合員に限りです。
- 3、申し出受付方法 所定の用紙に必要事項を記載の上、群馬中央医療生活協本部に提出してください。用紙は生協本部か事業所に備えおきますのでお申し出ください。
- 4、申し出受付期間 2021年5月1日（土）～5月15日（土）
- 5、役員選任を行う通常総代会の日程 2021年6月19日（土）
- 6、地方区分理事の区域別定数

前橋区域	13人	
伊勢崎区域	2人	
太田・館林区域	4人	
桐生区域	4人	合計 23人

※定款第4条「この組合の区域は群馬県の地域とする」にもとづき、在住地問わず申し出を希望することができます。所定の申し出書に希望する区域をご記入ください。

2021年度基本方針(案)

2021年度基本方針(案)を以下に掲載いたします。総代のみなさまからの意見等をふまえ修正した方針案を6月19日開催の通常総代会に提案し承認いただく予定です。

2021年度基本方針・重点課題

【組合員活動】

- ① 支部活動
 - ・「ひとりぼっちをつくらない」を合言葉に、支部と組合員とのつながりを強めます。災害など何かあったときに気にかけてくれる仕組み＝「近助」(*)を地域の人たちといっしょに考えます。また、地域の課題や要求に向き合っている団体や若い世代とつながりをつくることを重視します。
 - （「近助」(*)…防災システム研究所の山村武彦氏が阪神淡路大震災時の教訓から「発災時、頼りになるのは向こう三軒両隣のご近所同士が積極的に助け合うこと」と提唱しました。）
 - ・コロナ禍でも楽しく参加してよかったと思えるような工夫で世代を超えて参加できる班活動や組合員の得意分野をいかせる班づくりをすすめます。
 - ・新たな配布者を増やし、未配布地域への配布をすすめます。
- ② 居場所・たまり場活動
 - ・たまり場を拠点として、子育て世代や幅広い人たちのつながりを広げます。
 - ・安心の居場所として、新たなたまり場づくりをすすめます。新病院建設に向けた議論が始まる前橋地域で1～2カ所の開設をめざします。
- ③ 世代や地域の枠を超えた取り組み
 - ・地域や年齢を問わずに集まるグループ活動等で、新たな組合員の参加を増やします。
 - ・スマホやパソコン活用等で多様な人々と新たなつながりを広げます。
 - ・子ども、高齢者、障がい者、社会的弱者、マイノリティの人や団体とつながり、地域の課題解決に向け連携をすすめます。
 - ・医療生協の強みや魅力を発信するための広報活動を強化します。機関紙紙面は事業活動の紹介や幅広い世代の組合員に向けた記事など内容を充実させます。
- ④ 組織課題（加入・増資）
 - ・幅広い人たちが団体とのつながりを通しての新規加入や名義書き換えによる世代交代の取り組みなどを積極的にすすめ、新たに1,200人の仲間増やしをめざします。
 - ・10年構想第6次五か年計画の中心事業である新病院建設に向け、まちづくりの拠点としての構想議論とともに建設資金を確保するための増資運動に取り組み、年間で70,000千円の出資増をめざします。

【各分野の活動】

- ① 健康づくり・まちづくりの取り組み
 - ・コロナ禍でもできる新たな健康増進運動の取り組みや、ポストコロナ社会での健康づくりに関する地域向け講演会等を開催します。
 - ・「ぐんままるごと健康チャレンジ」・「キッズチャレンジ」の普及・啓発をすすめます。「キッズチャレンジ」などで若い世代のニーズを把握し、連携のきっかけにします。
 - ・困っている人たちが気軽に助けをもとめられるよう日常的なつながりを持つことを重視します。
 - ・組合員と職員がタッグを組んで、何かの時に相談できる事業所の存在を知らせます。
 - ・職員はくらしの困りごとなど地域のニーズを把握するための訪問行動に取り組みます。
 - ・認知症の方とともに生きるまちづくりをめざし、認知症への理解を深める取り組みを具体化します。
 - ・「個人でできるフレイル予防」はYouTube配信など新たな取り組みをすすめます。
 - ・無料学習支援は子どもたちの居場所としての役割も重視して継続します。
- ② いのち・くらし・平和を守る取り組み
 - ・コロナ禍により格差と貧困が広がる中、無料低額診療事業を周知宣伝することを重視し、利用を必要としている人々たちを受診につなげます。
 - ・生活困窮者や外国人などを支援する団体との連携を強め、炊き出しやフードパントリーなどの生活支援などに取り組みます。特に深刻な非正規雇用やシング

- ルマザーなど女性への支援を他団体とも連携してすすめます。
- ・コロナ禍の教訓を全く踏まえない医療制度改定案の内容を広く知らせ、医療・介護制度の充実を求める運動を強めます。高齢者の受診抑制につながる75歳以上窓口負担2割化反対の署名運動等に取り組みます。
- ・憲法9条改憲の危険な内容を学び、知らせるなど改憲させない運動を取り組みます。
- ・核兵器廃絶運動、原発ゼロをめざす運動、沖縄新基地建設反対運動など、私たちのいのちと平和を守る運動に引き続き取り組みます。
- ・脱炭素社会に向けて意識を高め、事業所や地域で一人ひとりが資源の無駄使いをなくすことや省エネなどの取り組みをすすめます。
- ③ 事業利用やボランティアの取り組み
 - ・地域で「困った」を抱えている人々への支援として「ちょこっと助け合い」の活動を強化します。
 - ・地域及び施設におけるボランティア活動に新たな人々たちが参加できるよう、ボランティア活動指針の見直しをすすめます。
- ④ 人づくり・職場づくりの取り組み
 - ・総合診療医、特に家庭医養成のより良い研修フィールドの構築をめざし、前橋協立病院と前橋協立診療所の連携による研修環境整備をすすめます。
 - ・2020年度に行ったハラスメント研修のフォローアップを行い、その後の変化と課題を確認します。誰でも気持ちよく働ける職場づくりができるように、多重階層的なハラスメント予防の仕組みづくりを行います。
 - ・5つの柱に沿って職員一人一人が成長できるツールの一つとしてMBO(目標管理)を位置づけ、効果的な運用方法を職員育成と連動させながら進められるよう検討します。
 - ・職場づくりの要である職員・主任の育成を、職員・主任研修会などの制度教育だけでなく、定期開催している職員者会議とも連動させながら進めていきます。
 - ・2020年度取り組みなかった医療福祉生協連通信教育について再検討し、活用または変わる教育ツールについて検討します。
 - ・2020年度コロナ禍で取り組みなかった平和教育について、2021年度には方法を含めて取り組めるようにします。
 - ・人が育つのは環境要因が重要であるということを再認識し、理念や価値観・目標などを中心として成熟できる職場づくりの効果的な教育方法を、すべての教育課程で考慮した取り組みをします。

【事業・経営活動】

- ・コロナ対応を通して鮮明になった医療機関同士の連携をさらにすすめるために、地域医療を担う前橋協立病院をはじめとした各事業所はそれぞれの役割を發揮します。
- ・各事業所は新型コロナウイルス感染症対策に引き続き取り組みます。医科事業所ではコロナワクチン接種の対応をすすめます。
- ・前橋協立病院の入院機能は、急性期から在宅や施設へ、あるいは在宅から急性増悪入院やレスパイト機能を發揮する病棟運用をすすめます。
- ・新病院にむけた前橋協立病院の役割・機能を見据えて、在宅領域と外来機能の一体的運営・再編をすすめます。気軽に相談・受診できる「かかりつけ医」機能を強化します。
- ・くらしの継続を支援する在宅分野の医療活動を強め、相談連携機能の強化及び群中生協内だけでなく他の事業所との連携もさらに強めます。
- ・経済的に困難な人たちの拠り所・砦となる事業所としての役割を強めます。
- ・くらしを支援する医療生協としての事業所の役割を広く知らせる取り組みとして、訪問行動や医療座談会などを重視します。
- ・歯科分野では口腔機能の維持・回復を重視した活動に取り組みます。また、多職種連携で「口から食べる」を支援します。
- ・健診事業を地域の健康づくり運動と連動させて強化し、外来診療にもつなげるなど経営課題としても重視します。

ようこそ 群馬中央医療生協・協同福祉会へ

4月1日に新規採用職員21名を迎えました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、受付で検温や体調の確認をおこないました。瀧口理事長からは、「今後の新病院建設にむけて、今まで以上に地域に根差した医療をすすめていく必要があります。一緒に頑張りましょう。」と挨拶があり、一人一人に辞令交付がおこなわれました。



新入職員答辞



辞令交付の様子

4月1日に医事課に配属となりました。前職では大学の事務にて、学生支援や地域貢献活動に関する業務を行ってまいりました。「人の為に行動すること」を大切に、教育資源の公共的な活用や、大学利用者のためのより良いサービスについて常に念頭に置き、業務を行って参りました。コロナ禍により、人と人とのつながりが希薄となった今だからこそ、医療資源を活用した地域貢献や、地域とのつながりによって得られる健康的な生活習慣が大切かと思えます。地域に必要とされている健康活動の拠点として、前橋協立病院の支えとなれるよう日々、精進して参ります。皆様、宜しくお願い致します。



前橋協立病院医事課 下田 貴之

「地域の仕事に、やりがい」

初めまして。コロナ禍でご多忙の中入職させていただきました。職員の丁寧なご指導に大変有難く感じる毎日です。私が目指すリハビリの指針は、患者様が自身にとって充実・満足した生活を送る事ができるようにサポートしていくというものです。
コロナ禍で外出が難しく、不如意な日々をお過ごしかと察しますが、前橋協立病院のリハビリ職員として、患者様を始め、地域の人々の不安を少しでも取り除き、笑顔を作れるよう精進して参ります。



前橋協立病院リハビリ室 理学療法士 星野 真穂

「地域で活躍できる職員になりたい」

私は、看護奨学生としてたくさんの貴重な経験をさせていただきました。2019年の「民医連看護奨学生のつどい」に参加した際は「自分が目指す看護師像」をテーマとし、仲間と交流をしました。理想の看護師を語り合うなかで、私は患者さんやその家族に寄り添う看護師になりたいと強く思いました。
この4月より前橋協立病院に入職しました。たくさんの方の不安がありますが、人と人とのつながり、心のふれあいを大切にしながら看護師としての責任を持ち、精一杯努めてまいります。よろしくお願ひ致します。



前橋協立病院3階病棟 看護師 石井 穂那仁

「入職にあたって抱負」

入院患者さんに 食事を通した楽しみを

前橋協立病院では、単調になりがちな入院生活に季節を感じて楽しんで頂きたいと行事食に取り組んでいます。2月号で年末年始の行事食を紹介しました。今月号は春の行事食を紹介していきます。

桃の節句献立 ～春の訪れを感じてもらえるよう～

献立担当：小池 瞳



3月3日に、桃の節句（ひな祭り）をイメージした食事を提供しました。ポイントは桃の花を連想させる主菜の花型豆腐ハンバーグと、デザートの花型三色ゼリーです。普段の食事提供では、ハンバーグは大きいサイズを1つ提供しています。今回は分量の方もお花の形で提供できるようにサイズを小さくして普通量の方へは2つ、分量の方は1つ付けています。ゼリーは常食から飲み込む力が弱くなった患者さんまで、皆さんで同じものを食べられるように検討しました。副菜には旬である菜の花と春キャベツを使用した和え物、ご飯はちらし寿司を提供しました。特に長期間の入院生活では、どうしても季節を感じにくくなりがちですが、食事を通して少しでも近づく春を感じてもらえたら嬉しいです。

地域活動アラカルト

桜満開 「ながめ・高津戸溪谷ウォーキング」

桐生地区 新里支部 根岸みちる

4月1日午前中、桐生地区では「ながめ・高津戸溪谷ウォーキング」を行い、小学生から80代まで17人の組合員が参加しました。ながめ公園駐車場の一角で、血圧、握力、体組成を測定した後、ながめ公園コース、遊歩道コースに分かれてそれぞれスタート。

ながめ公園コースでは、ながめ余興場が開いていて、劇場の内部も見学することが出来ました。遊歩道コースは、はねたき橋から高津戸橋まで溪谷の両岸を一周する起伏の多いコースです。それぞれ満開の桜や美しい景色などを楽しみながら、全員無事ウォーキングをすることが出来ました。

普段あまり歩く事をしていなかった私は、階段の上り下りの連続で少々息切れも感じたのですが、私の前を行く80歳の女性は確かな足取りで終始先頭を歩いています。お伺いすると「私は毎日1万歩を歩いているから」との事。お一人でも淡々と健康作りに勤しんでおられる事に感動しました。

最近頭も体も衰えを感じている私、何か意識的にチャレンジしないといけないなと反省しました。

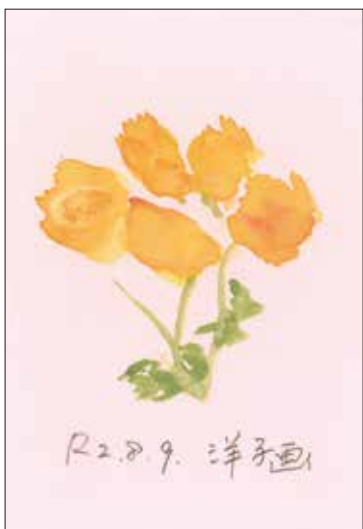


桐生地区ウォーキングの様子

仲間の作品コーナー



太田市 高田光代 さん



前橋市 洋子 さん

歴女気分でお花見ウォーキング

中毛地区 あずま支部 支部長 星野小夜子

コロナ禍で何かと不自由をしていましたが、警戒度が下がったことで、3月30日に花見を兼ねてウォーキングを企画しました。

お茶のみ保健室に参加されている方を中心に声をかけ、当日は大人15人、子ども2人が参加しました。組合員の中林松喜さんに、雷電神社などの説明をいただきながらウォーキングを楽しみました。中林さんは例年4月8日の例大祭で舞のほか、お囃子で笛も吹かれています。祭の日は、夕方には息が続かない程に疲れるそうです。神楽は戦時中も休みなく130年以上続いていましたが、昨年から続くコロナの影響で2年続いて休止となった為、町民ともども残念がっています。また、今では高齢化と後継者不足の困難もあり、様々な工夫をされています。学校が週休2日制になる以前は4月8日は春休みでしたが、今は当日が平日の場合は3時過ぎまで子どもの姿はなく、舞の後に投げる福菓子を奪い合う賑やかさがなく寂しがられていました。

神楽や神社の説明のほか、散り始めた桜の木の下で篠笛(さくらさくら)の演奏を披露して下さい、心がゆったり、ほっこりしました。その日は、歴女気分です。



雷電神社について説明する中林さん

「さくらウォークin多々良沼公園」

大泉千代田支部・館林支部主催

理事 大塚紀夫



参加者全員で準備運動を行う様子



子ども達が参加された様子

4月4日(日)の「さくらウォークin多々良沼公園」は、105名の参加者でした。ママとパパとたくさんのちびっ子たちが参加し、大人の方は半数以上が初参加者の方でした。集合地点には、生バンド演奏のグループが朝早くから演奏を奏でていてびっくりでしたが、山西先生の準備運動や楽しいウォーキング講義をしっかりと頭に入れて参加者一同いざスタート。

おりしもこの日は、キリスト教のイースター(復活祭)の日と重なり、エッグハント「隠された卵を探すゲーム」を企画しました。沼の周りの公園のあちこちに隠されたタマゴ型のプラスチック50個を探すゲームです。

子供たちは、タマゴを見つけようと大人たちを尻目に走り出し、50個隠したタマゴは、ほとんど子供たちがゲットし、ご褒美のお菓子の商品や特等賞の「長息スペシャルセット」にご満悦でした。上毛新聞、館林ケーブルテレビも取材に駆けつけ、医療生協を宣伝する「よい機会になり、今後のつながりもできました。今年の秋にもまた企画したいと思います。」

みんなの声

クロス・漢字・ワードの
ハガキから
(敬称略)

● 4月中学生になりました。ドキドキワクワクの新年度です。勉強や部活、お友達などが、元気いっぱい風邪やコロナに負けないようにがんばります。

(太田市 あかりん)

● 4月号の吉田さんの記事を読んで自分が対象にならないかと安心してはいけないと思いました。弱いものいじめのあの手の手の政府の施策をしっかりと監視して行かなければと思います。

(太田市 天笠久子)

● 自宅前の民間研修所跡地には、樹齢50年を超ええると思われるソメイヨシノの大木があります。先日見事に満開を迎えたので、巣ごもり生活中の自宅2階に机と椅子を並べ、一人花見会を堪能しました。

(前橋市 いがりん)

● 4月から新しい事にチャレンジ！コロナ禍で県立支援学校の子供達が密にならない様に、スクールバスの介助員としてお手伝いします。朝早い出勤ですが健康に気をつけて頑張ります。

(太田市 太田のヨーちゃん)

● 為谷さんの禁煙デーポスターについて、見ただけで禁煙して下さい、ということが大変良くわかります。「大変すばらしい」。

(太田市 春山祐一郎)

● 嚙下外来について、以前から興味を持っていました。外来が出来てよかったです。

(前橋市 ブーちゃん)

● 「くらしと健康」楽しく拝見。90才になりましたので、参考にしています。老人の暮らし方、健康法を教えてください。

(前橋市 宮崎一子)

● 久しぶりにお茶のみ保健室がタコ公園で開催され、なつかしい皆様にお会い出来て脳トレ体操をやったり、焼きまんじゅうやトコ天の差し入れもあり楽しい一時を過ごさせていただきました。

(前橋市 さくら草)

● 新型コロナで病院関係者の皆様、本当に頑張っていてとても感謝の毎日です。前橋も変異ウイルスが出て来て毎日ビクビクしながら暮らしています。心が晴れるのが、木々や多くの花がすぎつぎに咲きコロナの日本ですが、花々がコロナに関係なく咲いてくれるのでとても、心が救われています。一日も早くコロナが終わることを願っています。

(前橋市 テレワーク)

● コロナの予防でマスクをしているせいか、今年は花粉症が軽症で発症もなかった程、つらい花粉症がなく、過ごしやすかったです。

(前橋市 ミミさん)

● 今年の大学1年生は、コロナ禍でも入学式が出来て良かったですね。私の孫は去年の大学の入学式は中止で出来ませんでした。とっても寂しかったです。

(玉村町 ピーコ)

● ふくしま原発事故写真展の企画ありがとうございます。放射能被災者にとって10年は苦しみと不安と、わずかな希望を必死に見つける日々であり、通過点でしかありません。でも皆さんに原発事故をふり返って頂く事が出来嬉しかったです。これからも『近助』(4月号丹羽さん)を大切に、生きていきたいですね。

(前橋市 丹治杉江)

● クロスワード好きの主人が初めて挑戦し、解答を出してくれました。難しい問題がたくさんあり、やりがいを感じていて、満足そうでした。

(前橋市 はーちゃん)

● この季節サクラがともきれいで母とサクラを見に協立病院の駐車場で見ました。毎年とてもきれいに咲くので心が和みます!!

(前橋市 ケイちゃん)

● 第132回あずま支部俳句会 2021・4
スマホにて卒業式の様子来る
ブラッシングさいそくしたる春の猫
来てみればスーパー消えて初燕
叔母元氣苦難乗り越え珍寿の春

和子 星子 丑男 麗子

お茶のみ保健室俳句会 2021・4

菜の花のきいろ一色
風そよぐ
帰り道小首かしげ
ボケタかな
Kちゃん

鳴の群れ
サクラ散り舞う広瀬川
松ちゃん

鶯の舞ふ
山城徳ぶ梅の里
信

初雲雀銚の手休め
腰たたく
章

花吹雪
コロナも共に吹き飛ばせ
タカオ

スーパーで春の野菜に
目移りす
克ちゃん

青麦やきじばと合う
里の道
はつえ

投稿

【俳句】

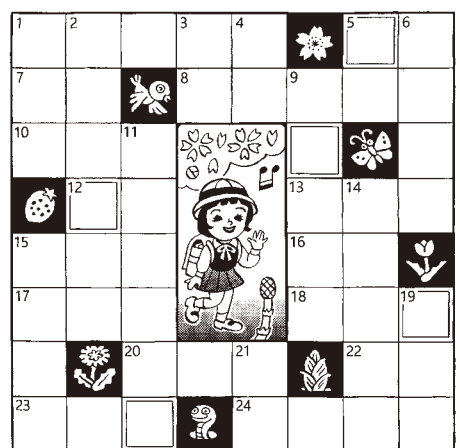
好日や祖母手づくりの柏もち
並木路の背なた落ちくる桜しべ
クイズ狂花と一緒に解く答
悠々と春風およぐ鯉のぼり

中島毅
金子純代
みゆき
三輪ヒサ

【解き方】
イラストをヒントにして、二重ワクの○文字をうまく並べてできる言葉は？

クロス・漢字・ワード

<第261回>



「タテのカギ」

- 「ピアノの魔術師」と称される19世紀の音楽家
- 最近「ソーリング」とも呼ばれます
- NHK朝ドラ「あまちゃん」のロケ地は岩手県……市
- 不在です
- ハチミツが大好きなクマの……さん
- ……の小径は京都・嵐山のシンボル
- 取っ手付きで円筒形の器
- 大勢が同じことを言います
- 「直接」という意味です
- 走ったあとは、ハアハア
- 「李」と書く果実
- ひょうたんといえは
- 再利用します
- 「小さい」を意味する仏語
- ……も甘いもかみ分けて
- 日本工業規格に合格した印
- 普通と違って特別なこと
- 地球表面積の約30%です
- 花を植えています
- 人口は世界第2位
- 二つで一組
- 思いがけないめぐり合い
- 報道機関という意味も
- 鶏肉と卵の……丼
- 「花の……」とは桜の花が一面満開になること
- 「花の……」とは桜の花が一面満開になること
- 「檸檬」って読めますか？
- 仲の良い母親同士

「ヨコのカギ」

- 再利用率
- 「小さい」を意味する仏語
- ……も甘いもかみ分けて
- 日本工業規格に合格した印
- 普通と違って特別なこと
- 地球表面積の約30%です
- 花を植えています
- 人口は世界第2位
- 二つで一組
- 思いがけないめぐり合い
- 報道機関という意味も
- 鶏肉と卵の……丼
- 「花の……」とは桜の花が一面満開になること
- 「花の……」とは桜の花が一面満開になること
- 「檸檬」って読めますか？
- 仲の良い母親同士

《第260回の答え》

テレビ電話 (テレビ電話)

ク	ツ	キ	ー	ク	ツ	キ	ー
ア	ワ	ク	チ	ン	プ	ラ	ブ
ク	ラ	ン	プ	ラ	ブ	ラ	ン
ワ	ク	チ	ン	プ	ラ	ブ	ラ
ク	ラ	ン	プ	ラ	ブ	ラ	ン
ア	ワ	ク	チ	ン	プ	ラ	ブ
ク	ラ	ン	プ	ラ	ブ	ラ	ン
ワ	ク	チ	ン	プ	ラ	ブ	ラ
ク	ラ	ン	プ	ラ	ブ	ラ	ン

《しめきり》
二〇二一年五月二十七日当日消印まで有効

《送り先》
〒三七一〇八二一前橋市朝倉町八三〇の一。群馬中央医療生協くらしと健康係

《賞品》
正解者の中から抽選で五名に図書券五〇〇円分を進呈

2021年度WHO世界禁煙デー 禁煙ポスターの募集

5月31日は、世界禁煙デーです。
たばこを吸うことは、体にたくさんの悪い影響があります。
そのことをもっと多くの人に知ってもらうためのポスターを募集します。

応募期限：2021年5月14日（金）

（応募要項）

- ・応募サイズは、A3・A4サイズまたは四つ切もしくは八つ切画用紙とします。
 - ・作品の裏面に「学校名(学年)・住所・氏名・電話番号」を明記してください。
 - ・応募の対象年齢は、20歳未満とさせていただきます。
 - ・応募作品の著作権その他一切の権利は群馬中央医療生協に帰属するものとし、優秀作品は所属・氏名と共に機関紙等に掲載させていただきます。
- ※応募作品は禁煙啓発活動に使用させていただくため、原則返却しません。



お問い合わせ 生協本部組合員活動課 TEL.027-265-3531 (代表)

2021年度自治体健診

前橋市

前橋協立病院

予約受付中！

受診シールが届いてなくても大丈夫！
予約できます！



※健診日までに受診シールご準備ください。

(ご予約・お問い合わせ)

健診室 TEL 027-265-3511 (代表) 平日9時30分～16時

前橋協立診療所

シールが届き次第健診開始

下記へお問い合わせ下さい。

(ご予約・お問い合わせ) TEL 027-231-6060

桐生市

桐生協立診療所

6月1日より健診開始

(ご予約・お問い合わせ)

TEL0277-53-3911

太田市

太田協立診療所

5月1日より健診開始

(ご予約・お問い合わせ)

TEL0276-45-4911

地域のみなさんへ

医学生・看護学生の奨学金のご案内

前橋協立病院では、将来私たちと共に地域の医療を担っていききたいという意志のある医学生・看護学生の方に対して、就学の一助として奨学金の貸与を行っています。

<貸与額>

医学科生	1～3年生	5万円
	4～6年生	6万円
看護学生	1～4年生	4万円

- ・奨学金は他の奨学金制度を利用している方でも応募できます。
- ・卒業後、一定期間勤務することにより奨学金の返済が免除されます。

【お問い合わせ先】

群馬中央医療生活協同組合 前橋協立病院
〒371-0811 群馬県前橋市朝倉町828-1
TEL027-265-3511

医学生担当 黒澤 E-mail:igaku-t@kyouritsu.org
看護学生担当 新井 E-mail:s-arai@kyouritsu.org

群馬中央医療生協はいま（2021年3月末）

組合員	35,545人
前橋・伊勢崎地域	組合員：26,501人
太田・館林地域	組合員：5,957人
桐生・みどり地域	組合員：2,947人
その他の地域	組合員：140人
出資金	9億6,357万3,000円
一人平均出資金	27,109円

理事会だより

●3月27日（土）定数29名中27名の出席で第10回理事会を開催しました。

主な議題

- ① 会務報告
- ② 専門委員会報告
- ③ 第70回通常総代会招集に関する件
- ④ 総代会1号議案・2号議案に関する件
- ⑤ 理事辞任に関する件
- ⑥ 2021年度常勤役員任命に関する件
- ⑦ 就業規則の一部改訂に関する件
- ⑧ 城東ケアセンターの廃止と在宅介護支援センター朝倉への統合に関する件
- ⑨ 2020年度決算処理(固定資産廃棄損、事業未収金貸倒損失処理)に関する件
- ⑩ 常勤医師の採用に関する件
- ⑪ 地方区分理事の選任区域及び区域別推薦委員数に関する件
- ⑫ 管理者の任免に関する件

以上、報告・協議の上、提案どおり承認しました。

前橋協立病院 前橋市朝倉町828-1 ☎ 027-265-3511 (代)

2021年5月1日現在の診療体制
病院・診療所とも日曜日・第2土曜・国民の休日(5月は3、4、5日)は休診
及び年末年始(12月30日～1月3日)は休診

		月	火	水	木	金	土
内科	午前 予約外	小林修	野本	高柳	弘中	宮澤	大宮
	午前 予約外来	瀧口道 鈴木(第4週休診) 糖尿病:深津	瀧口道(第2/4週) 工藤瑞 鈴木 骨:茂木 8:30~10:00 循環器:須賀 呼吸器:櫻井 (第1/3/5週)	瀧口道 坂本 (第1/3/5週) 鈴木 小野芳 宇敷 (第2/4週) 糖尿病運動療法:深津 (第1/3週)	西上 塵肺:小林 (第4週) 糖尿病:深津 糖尿病・甲状腺:吉川 宮澤	瀧口道 鈴木 瀧口由 西上	瀧口道 鈴木(第1/4/5週) 西上(第4週) 呼吸器:三浦陽(第1週) 砂長(第3週) 糖尿病・甲状腺:沢沢(第4・5週) 循環器:森(第3/4週) 循環器:中島(第3週) 神経・リハビリ:大竹(第3週)
	午後 予約外	須藤	工藤瑞	大宮	弘中	須藤	
午後 予約外来	田ヶ原 循環器:金古 泌尿器(関口/前野/松尾)	心療内科:鈴木 糖尿病:深津 呼吸器:増田 糖尿病・甲状腺:植原	野本(第2/4/5) 三浦章 肝臓:高柳 循環器:中島 (第1週)	循環器:金古 糖尿病・甲状腺:松本 呼吸器:上吉原(第2/4週)	田ヶ原 心療内科:鈴木 橋爪洋 循環器:小保方(第1/3/5週) 糖尿病・甲状腺:登丸	*夜間は予約患者さん専用外来となります。 *急患の方はいつでもご相談下さい。	
夜間 予約外来		鈴木	石川 三浦章		西上		
小児科	午前 一般外来	矢島 佐藤	矢島	齋藤	矢島	矢島 齋藤	齋藤 矢島(第1) 佐藤(第3/4/5)
	午後 専門外来	精神発達:齋藤 (第2/4週) 精神衛生相談:角田	乳健3週間・予防接種:齋藤 (第4週は午後3時迄)	乳健3ヶ月・予防接種:齋藤 (第3休診)	アレルギー:矢島 (第3週休診) アトピー教室:矢島 (第3週のみ) 精神発達:齋藤	乳健9~10ヶ月・予防接種: 齋藤(第1/3/5休診) アレルギー:矢島 精神衛生相談:角田	
	夜間 一般	矢島	齋藤	(休診)	齋藤	(休診)	
夜間 専門	精神発達:齋藤	喘息(予約制)第2休診:矢島			喘息(予約制)第3休診:矢島 神経(第3休診):齋藤		
産婦人科 産科	午前 婦人科	白石・小松	小松	白石・小松	小松・北原	白石・北原	北原(第1/3週) 西出(第4週) 白石(第5週)
	午後 婦人科	白石、小松 ※手術の場合は休診	小松(第4週は午後3時迄)	休診(手術)	小松・北原(14:30~)	白石・北原	
	夜間					北原(17:00~18:30)	
外科	午前	休診	飯島哲	飯島哲	飯島哲	大島	休診
	午後					長岡(予約制)	
整形外科	午前	岩森	岩森	岩森	岩森	岩森	岩森(第2/4週休診)
	午後	岩森	岩森	(岩森) ※手術の場合は休診	岩森 ※第3週休診	岩森	
眼科	午前	山田	森	森	山田	山田	休診
	午後		手術	森			
皮膚科	午前				工藤隆		
内視鏡	午前 胃	安達	柿崎	高草木	安達	坂本	交替制
	午後 腸	坂本	橋爪真	山崎	橋爪真		
健診	午前	須藤	伊藤	矢島	伊藤	須藤	
	乳腺・甲状腺	担当医 AM	飯島 AM	飯島 AM	飯島 AM	大島 AM	
小児科受付時間	午前8:00~11:30 夕方16:45~18:30(月・火・木) *水・金の夜間外来(一般)は休診となります。			その他の科の受付時間	午前8:00~11:30	救急患者さんにおかれましては、この限りではございません。電話にてお問い合わせ下さい。	
産婦人科受付時間	午前8:00~11:00 ※予約優先 午後14:00~16:00 (初診予約可)				午後14:00~16:00		

太田協立診療所 太田市石原町927 ☎0276-45-4911

前橋協立診療所 前橋市城東町3-15-28 ☎027-231-6060

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	加藤 遠藤(第1・3・5) 朱(予約)(第2・4)	加藤 遠藤	加藤 遠藤	遠藤 小泉	加藤 遠藤	第1週 遠藤 吉岡 第3週 加藤 堀口 遠藤 第4週 加藤 吉岡 第5週 遠藤 吉岡
午後 14:00~17:00 (月曜は15:00~)	小泉 遠藤(16時まで) (第1・3・5)	小平	江田	岡田 遠藤(第2・4)	加藤	
夜間 17:00~		加藤				
往診	加藤	加藤 遠藤	加藤		遠藤	
内視鏡	櫻井	小平		小平		小澤

	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	高柳 桑原	高柳(11:00まで) 桑原	桑原 谷口	高柳(11:00まで) 谷口	高柳(11:00まで) 桑原	1日:高柳 15日:谷口 22日:桑原 29日:高柳
午後 15:30~17:00	高柳	桑原	谷口	谷口	桑原	
夜間 17:00~18:30	高柳				高柳	17:00~18:00

午前・午後とも、予約制となっています。予約がない場合、待ち時間が長くなることがあります。ご了承下さい。
*レントゲン:月~金曜日の午前中
*胃カメラ:月・火・木・金曜日午前
*休診:土曜日午後・第2土曜日・日曜日・祭日
*詳しくはお問い合わせください。
*前橋市の特定健診を行っています。予約制となっていますので、ご希望の方はお問い合わせください。

※月曜午後の外来は一部予約を除き15:00~になります。
※糖尿病の方、健診・予防接種などの検査や経過観察のある方は、なるべくお早めに受付をお願い致します。

協立歯科クリニック 前橋市朝倉町830-1 ☎027-265-6601

桐生協立診療所 桐生市相生町2-554-7 予約制(予約外受付可) ☎0277-53-3911 (予約電話)

診療科	受付時間	診療開始	月	火	水	木	金	土
内科	午前8:30~12:00	9:00~	西上	小林(第1・2) 西上(第2~5)	西上	鈴木 (第4休診)	小林	西上(第1・3) 片岡(第4・5)
	午後15:00~17:00	15:30~	西上	第1休診 西上(第2~5)	西上	西上		
	夜間17:00~19:00	17:00~				西上 (第2・4のみ)		

	月	火	水	木	金	土
午前 8:40~12:00	半澤	半澤 (偶数月第3休診)	半澤 (第1,2,3,5)	半澤	半澤 (第2,3,4,5)	半澤 (第1,3,4,5)
午後 月・火・水・金 木曜 14:30~16:30 13:30~16:30	萱間	萱間 (偶数月第3)	萱間 (第2,3,4,5)	萱間	萱間 (第1,奇数月第3)	萱間 (第2,4,5)
夜間 17:30~20:00 (休日は17:00~20:00)		半澤 (偶数月第3)			半澤 (第1,奇数月第3)	半澤 (第2,3,4,5)

※歯科医の研修等で変更になることがあります。担当制を希望される方は、お手数ですが事前にお問い合わせ下さい。
*待ち時間をなくすために、予約制になっております。お電話で予約できます。
*診察時間中の急患は随時受け付けておりますので、ご連絡ください。
*訪問診療をご希望の方は、お問い合わせ下さい。

あくまでも、基本体制のため、診療月によっては、祝祭日、休日の取得等による変動があります。ご了承ください。

※往診もしています
介護に関する問い合わせ TEL:0277-53-3912
無料送迎実施中(当生協組合員のみ、事前登録必要) ※第2土曜 休診